

動的経営実現のための 戦略幹部の育成

— 幹部価値の転換は進行している —

- 講 師 (株)現代経営技術研究所
所 長 鈴木 成裕
- 司 会 上級主任研究員 大島 和義
- 日 時 2000年11月9日(木) 13:00~16:00
- 会 場 小田急ホテルセンチュリーサザンタワー
イーストルーム (21F) *裏面地図をご参照下さい。



講師：鈴木 成裕

セッションⅠ 戦略の究極

13:00~13:30

1. 膨大な情報流とバランス激変の下での企業選択
 2. 自社競争コアの構築
 3. 自社のアイデンティティの攻撃的構築
 4. 今の業績をあげ、未来の発展につなげる
 5. 組織の知的転換の基本
- <10分間質疑>

セッションⅡ リーディングパワーの構築

13:40~14:20

1. 戦略スタッフをもたない幹部の悲哀
2. マネジメント・プロフェッショナルの条件
3. 環境転換と社の経営スピードとのギャップの克服
4. 自社戦略ロジックの明確化・グローバル経営・連結経営
5. 捨てる技術・システム総点検
6. 再配置・戦略教育・大リーダーの指導・評価変更
7. 組織の統合力の構造と戦略幹部

討 議：司会 大島和義

14:20~14:50

育成計画編成上の問題点(上記講義に対する質疑・反論を含む)
<コーヒープレイク>20分

セッションⅢ 幹部のための新経営教育

15:10~16:00

1. 経営リーダーの誇りと志
2. 戦略組織化への転換と教育の位置付け
3. 従来思考・知識打破・計画手順逆転……その方法
4. 抜擢した若手の早期戦略スタッフ化、幹部化、教育の方法
5. 幹部のための新経営教育の事例
6. 一掴みのスタッフ、部課でどう全社に対応するか
7. 日本の「場」の認識、日本の「野」の認識

※資料：時間が少ないため、上記事項を補足する資料を用意します。
※提起された問題についてフォローアップ会合を持つ場合があります。

◆このセミナーについて◆

成長チャンスとリスクの交錯する激動環境の中での求められる戦略行動。だが、立案するのも推進するのも人。力ある層の厚さが自社の存在を確実にする。

そして、今新たに知的資本の形成と推進、新市場対応のチャネル政策、取引先、提携先との関係の組替え、中・長期計画の問題点の戦略的解決等が求められている。

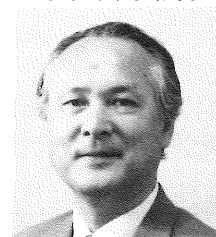
このセミナーは、以上のような状況に対する当研究所の実践してきた例、並びに今後の考える解を提示します。

◆講師紹介◆

司会：大島 和義

鈴木成裕 (すずきしげひろ)

(株)現代経営技術研究所所長。経営政策、システム開発、教育指導を中心に企業・団体の経営コンサルティングに携わる。戦略問題の第一人者として知られる。著書として『システムの時代』(ダイヤモンド社)『経営転換の構想』(同文館出版)『戦略教育』(マネジメント社)『企業意思のリデザイン』(講談社)『経営構想の策定と実現』(産能大学出版部)ほか、多数。

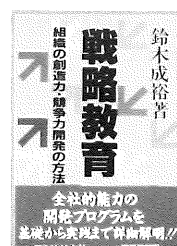


(株)現代経営技術研究所上級主任研究員。経営長期戦略の立案、新事業開発、組織・人事制度の開発等のプロジェクトの指導、経営幹部・社員の教育研修の実践歴多数。

発売中



鈴木成裕著『経営構想の策定と実現』
(産能大学出版部刊) 03-3724-9101(代)



鈴木成裕著『戦略教育』
(マネジメント社刊)